

第5学年 社会科 「工業生産を支える人々」 (全13時間)

「自動車づくりにはげむ人々」(教育出版・5年下)

指導のねらい

・自動車工業にかかわる人々が消費者の需要に応え、環境や安全に配慮しながら、優れた製品の開発生産を高める工夫や努力をしていることについて、資料を活用して調べ、わが国の工業は国民生活を支える重要な役割を果たしていることを考えるようにする。

単元の実際

日本の自動車工業について調べる

第1次 課題をつかむ  
予想する

①② 自動車工場の様子に関心を持ち、調べようとする意欲を高めるようにする。

- ◇カタログを基に自分が買おうとしたらどの自動車を選ぶのかその理由を伝える。
- ◇販売店に見学に行き、インタビューをする。

- ◇自分たちの疑問を基に自動車づくりについて調べる計画を立てる。
  - ・わかったことや疑問を整理し学習問題につながるようにする。
  - ・日本の自動車生産の努力点や工夫点について調べる観点を決める。

自動車作りに携わる人々はどんな工夫や努力をしているだろう？

第2次 調べる  
追求する

③④⑤⑥ どのような順で自動車が生産されるのか調べよう。

- ◇視聴覚資料や資料集を基に性能の良い自動車づくりをたくさん生産する工夫と努力を考える。
- ◇ヤンマー農機製造工場へ見学に行く。
  - ・ライン全体の流れや人の動きに注目し生産が効率的に進められていることをとらえさせる。

⑦⑧ 関連工場と自動車工場の間を調べよう。

- ◇資料から関連工場の工夫について考える。
  - ・一貫した生産体制についてとらえさせる。この仕組みの利点を押さえながら、短所もあることをとらえさせる。

⑨ 生産された自動車がどのように運ばれてくるのだから

- ◇効率よく輸送する方法や輸送に関わる人たちの工夫や努力を考える。
  - ・輸送手段と経路の資料から考えさせる。

第3次 学びあう  
深めよう

⑩ 自動車会社は、人々のどのような願いを取り入れて作られているのだから。

- ◇予想を立て、自分が大事にしたいニーズを考える。
  - ・議論が拡散しないように「安心・安全」「快適さ」「環境」「福祉」などの観点をしぼる。

⑪ 環境にやさしい自動車とはどんな車だろう。

- ◇環境に配慮した自動車づくりとはどのようなものなのかを話し合う。
  - ・なぜ、環境に配慮した自動車作りが必要なのかを考えさせる。

⑫ 自動車会社はどんな思いで環境にやさしい自動車を作っているのだから。

- ◇自動車会社の人々の思いや努力について話し合う。
  - ・自動車作りの人々の立場で考えさせる。
  - ・家族にアンケートをとった結果から環境についてはあまり考えてないことを考えさせる。
  - ・便利で快適な車だけでなく地球にやさしい車づくりが求められていることを押さえる。

2ページ参照

第4次 まとめる  
広げる

⑬ 「自動車づくりの今とこれから」を新聞にまとめよう。

- ◇社会全体としてこれからどのような自動車が必要とされるのか考える。
  - ・学習を振り返り、自分の考えをまとめる。

